

狭間が丘地域防災マップ

避難所一覧表

災害時地区拠点			
地区名	施設名	住所	電話
狭間が丘2丁目	児童公園	狭間が丘2丁目26番地9	-
狭間が丘3丁目	児童公園	狭間が丘3丁目21番地	-
狭間が丘4丁目	児童公園	狭間が丘4丁目20番地	-
狭間が丘5丁目東	防災倉庫付近	狭間が丘5丁目7番地	-
ガーデンハイツ	ポンプ室前	狭間が丘5丁目2番地	-
アミル21	噴水広場	狭間が丘5丁目4番地	-
サンディパークス	管理棟前	狭間が丘5丁目5番地	562-5456

第一次避難所 風水害や地震で、多くの人が入れる避難所

施設名	住所	電話
狭間小学校	狭間が丘4丁目4番地	562-2145
狭間中学校	狭間が丘4丁目1番地	564-6492

緊急連絡先

名前	
電話番号	

狭間が丘地域防災マップ

災害時対応フローチャート (各地区用)

```

graph TD
    A[災害発生] --> B[災害時地区拠点に集まる]
    B --> C[自主防災会の判断]
    C --> D[自宅に戻る]
    C --> E[災害時地区拠点に留まる]
    E --> F[被災者及び災害時要援護者の内  
要避難者のみ  
1次避難所へ]
  
```

非常持ち出し品 (避難する時に持ち出すもの)

- メガネ、補聴器、入れ歯、普段飲んでいる薬
- ヘルメット・防災頭巾、運動靴、軍手
- 懐中電灯、携帯ラジオ、予備の電池、携帯充電器
- 現金 (小銭が重宝)、貴重品

備蓄品 (避難生活に備えて家などに蓄えておくもの)
3日分以上の備蓄は必要!

- 飲料水
1人1日3リットル
分の水は飲料用に必要であると言われています。
- 飲料
乾パンやクラッカー、缶詰
(保存期間が長く、火を通さなくても食べられるもの)
レトルト食品
ナイフ、缶切り
粉ミルク・ほ乳びん
(赤ちゃんがいる場合)

凡 例

- 2丁目～第一次避難所
- 3丁目～第一次避難所
- 4丁目～第一次避難所
- 5丁目東～第一次避難所
- ガーデンハイツ～第一次避難所
- アミル21～第一次避難所
- サンディパークス～第一次避難所

緊急連絡先

三田市災害対策本部(市役所)
TEL 079-563-1111
消防署(火災・救急)
TEL 119

お年寄りなどの避難に協力を!

近所にお住まいのお年寄りや病人、障害のある方などをあらかじめ把握し、災害時には声をかけあい、何人かで一緒に避難しましょう。またそういった地域ぐるみでのしきみを日頃からつくっておきましょう。

ひなんこうどうようしえんしゃじえんせいと
避難行動要支援者支援制度に登録を!!

災害時に何らかの手助けや支援を希望される場合は、「**三田市避難行動要支援者支援制度**」へのご登録をお願いいたします。

災害が起きたとき、自らの身の安全を確保したり、避難情報を入手したりすることが困難な高齢者や障がいがある人などを対象に避難行動要支援者名簿を作成し、ご本人の同意を得て、平常時から地域と共に災害時に地域で助け合える仕組みづくりの支援を行っています。

地震だ! まず身の安全

- 揺れを感じたり、緊急地震速報を受けた時は、身の安全を最優先に行動する。
- 丈夫なテーブルの下や、物が落ちてこない「倒れてこない」「移動してこない」空間に身を寄せ、揺れがおさまるまで様子を見る。

【高層階(概ね10階以上)での注意点】

- 高層階では、揺れが数分続くことがある。
- 大きくゆくついた揺れにより、家具類が転倒・落下する危険に加え、大きく移動する危険がある。

**落ちついこ
火の元確認 初期消火**

- 火を使っている時は、揺れがおさまってから、あわてずに人の始末をする。
- 出火した時は、落ちついで消火する。

**あわこたけ行動
けがのもと**

- 屋内で軽井・落した家具類やガラスの破片などに注意する。
- 瓦、窓ガラス、看板などが落ちてくるので飛び出さない。

**確かめあう
わが家の安全 端の安全**

- わが家の安全を確認後、近隣の安全を確認する。

**避難の前に
安全確認 窓ガス**

- 避難が必要な時には、ブレーカーを切り、ガスの元栓を締めて避難する。

作成: 狹間が丘連合自治会防災委員会
編集: 三田市防災安全課 協賛: 狹間が丘地域事業推進協議会「防災の輪」活動事業
作成年月: 平成27年3月